

第6期（平成30－令和元年度）

境港市みんなてまちづくり推進会議 提言・実践報告書

テーマ「U・Iターンしたくなる境港へ」

1. 提言

私たちは、本市の人口の現状と課題を踏まえ、ワークショップの参加者の意見をもとに、以下のとおり提言します。

（1）今ある資源の活用と“ここにしかないもの”の創造

鬼太郎や魚、海など境港には良いものがたくさんあります。行政は、これらの今ある資源をより活用し、情報発信することはもちろん、ここに住んでいる市民一人一人が境港の良いところを知って、積極的に境港のアピールをすることが必要と考えます。

しかし、市民は、このまちの良さを知っているでしょうか。まずは、ここに住む市民がこのまちの良さを体験し、知ることが必要です。口コミの力は大きなものです。市民の発信力を最大限に活用することが大きなシティプロモーションになると思います。

例えば、大規模な組織である「自衛隊」では定期的に多くの人々が転出入しており、境港市民となった方々に境港市の良さを体感してもらうための市民との交流の場を設け、市民との関わりの中で積極的にPRをすることにより、境港市への定住や、転勤された後でも境港ファンの全国展開につながるものと思います。

そのほかにも、小中学校で導入される英語教育を基本に、境港市を玄関口として訪日される外国人に対し、児童・生徒によるおもてなしの実践といった、子どもたちにとっても思い出に残る郷土愛を育む授業や、全国的に知れ渡る「境港といえばこれ」というものを新たに作り、全国にPRしていくことも必要と考えます。

ワークショップで出た主な意見：

- ・鬼太郎・魚・海など情報を常に発信し続けることだと思います。
- ・「マグロ大食い・カニ大食い選手権」等、県外者を呼べる大きなイベントを開催してほしい。
- ・港をもっと楽しく（横浜みたいに）。
- ・自衛隊を対象とした店がない。基地の周辺が寂しい。
- ・自衛隊相手の観光産業！！独身隊員は外でお金を使いたい！！
- ・“ここにしかないもの”をこだわって創造すること。
- ・境港ではなければならない看板となるものがある。例えば、教育の充実など。
- ・自然環境の良さを生かすビジネス。林間学校的合宿。

(2) 移住者専門のコーディネーターや移住者を中心とした組織の設立

移住希望者が移住を検討するにあたっては、「仕事」「住まい」「生活環境」「人との交流」など不安な点がいくつかあります。親身になって相談に乗り、支援する移住者専門の窓口やコーディネーターが必要だと思います。

コーディネーターや移住者同士が相談し合える組織があれば、仕事や住まいのフォローが受けられる、また、地域で仲間ができるという安心感が生まれます。

さらに、行政と市民が協働でまちづくりを進めていくにあたって、別の地域での生活を経験してきた移住者の意見は参考になる点も多く、組織化することで、今後、新たな視点からのまちづくりプロジェクトの立ち上げも期待できます。

ワークショップで出た主な意見：

- ・移住を決めるには何かしらの縁が必要で、家・仕事・友人などが確保できるとしてもらえそうなPRが必要だと思います。
- ・U・Iターンしやすいように新卒以外の仕事。後継ぎ問題もあるのでうまくコーディネートできると良い。
- ・新しく入って来られた方でも生活しやすくなるようなネットワークや支援制度の充実が必要だと感じました。
- ・NPOなどの団体がなく、移住・定住が促進されていない。活動団体が少ない。
- ・U・Iターン者がもっとアピールする。
- ・(ワークショップに参加して) 移住者同士の横のつながりができたことが大きな収穫でした。
- ・境港に住んでいる人々が楽しく住めるようなまちづくりを考える必要があると思います。いろんな世代・移住者の方も含めた意見交換の場は重要だと思うので、さまざまな経験を持っている方々との交流を通して、まちづくりに生かしていくことが必要だと感じました。

(3) 交通網の整備と不便さを感じさせない工夫

高校生とのワールドカフェで特に多かった意見が「交通の便が悪い」というものでした。

大人になれば車を運転できる人が多く、不便はないかもしれませんが、観光客や移住者がみな運転できる人ばかりではありません。夜間には、はまる一歩バス・タクシーが共に走っておらず、外出に不便という意見があり、課題であると言えます。

また、「娯楽が少ない」という意見も多かったことから、学生が集まって電車の待ち時間を過ごせる場所があると良いと考えます。

ワークショップで出た主な意見：

- ・ 電車・バスの本数が少ない。
- ・ もう少し遠くに車を持っていなくても、簡単に行ける手段がほしい。
- ・ シェアリングがあったら便利。
- ・ お酒を飲んで帰るのに不便（はまる一歩バス 19 時で終わり？）
- ・ タクシーがない（夜飲んだ後に帰れない！自動運転に期待）。
- ・ JR・はまる一歩バス・飛行機（ANA）の接続が良くない。観光客が便利に使えるようにすれば利用者は増える。
- ・ 電車を待つ場所がない。
- ・ 遊ぶところがない